



Yonago East Weekly

「ロータリーに誇りを！ 参加しよう そして、行ってみよう」

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911
- 会長/木美俊彦 ●幹事/長棟信泰 ●会報/楠 明彦

会員数 92名

(正会員 91名 名誉会員 1名)

今週のお祝い

結婚記念祝い: 3日 荒川圭三君、伊藤慎哉君、横田政明君 13日 宮本 守君 17日 西村正男君 22日 秦野啓一君、片岡敏一君 23日 船田正一君 30日 池淵建夫君

会長挨拶

今月はRI財団月間なので、そのことについてお話しします。RI財団は1917年に設立されまして、もうすぐ100周年になります。正式名称は国際RIのRI財団といいます。完全に独立した組織でありまして、RIとは二人三脚でやっており、RI財団管理委員会が運営を行っております。RI財団の標語としましては、「世界の良いことをしよう」ということです。2690地区でもRI財団事務所は岡山に固定してあります。

RIの大きなシステムは年次基金と恒久基金の二つがあります。年次基金は1,000ドル(当月10万円)溜まるとポール・ハリス・フェローに推薦されます。二回目以降は1,000ドル毎にマルチプル・ポールハリス・フェローになります。

恒久基金は、元本に手を付けず利息だけで運営をします。こちらは、一度に1,000ドル寄付するとベネファクターになります。また通常の年次基金と別にポリオ撲滅のための推奨年次基金の要請が、新たに来ております。各クラブ毎に1,500ドルを年次基金と別に供出して頂けたら有難いということです。

幹事報告

- 11/23~24 全国RC親睦卓球大会(出雲) 足立(博)君、長谷川(進)君、ご夫人、永島(正)会員、ご子息、新納君、小田君、植田(三)君参加
- 本日例会終了後、年次総会
- 12月ロータリーレート 1ドル 100円(11月と同じ) (寄付振込みの場合、12/17までをお願いします)
- ポリオ撲滅のための推奨年次目標基金の設定について
- 1/26 第4回日台ロータリー親睦会議のご案内
- クリスマス家族会(夜間例会)のご案内
- 2014/2/13 西部地区5RC合同例会のご案内 (ホスト 米子中央RC)

次回プログラム

- 12/4 「ロータリーの友」
雑誌委員会副リーダー 川端 会員
「私の職業」 大道由子 会員
12/11 「私の職業」 木下栄夫 会員
佐々木宏 会員

今後の主な予定

- 12/4 指名委員会 (例会終了後)
12/18 クリスマス家族会 (夜間例会)
12/25 休会 (定款第6条)
1/1 元旦 休会
1/29 クラブ協議会 18:30から
2/13 5RC合同例会(夜間例会) ホテルサンルート米子
(2/12振替) (ホスト 米子中央RC)



Engage Rotary, Change Lives
ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

<プログラム>

「山根 正子さんの支援について」 快ネット山陰支部健康自立の会 代表 西山 亞希 氏



今日は山根正子さんのネパールでの針灸学校の創立支援ということでお話ししたいと思います。山根さんが米子市の倫理法人会に来られ、お話しされたのを聞きました。その後、お食事した際、「ハーブで癌の完全治癒」という本を紹介されました。それを、山根さんは実際にネパールでされているそうです。また、東京で治療院をされています瓜生良介先生という方がおられまして「いのちの法則 快療法」という本についても自然療法で癌でも治るというお話を聞きました。直接ネパールへ行ってみることになり、2009年に3週間ほど滞在して実際に見てきました。

<TVのVTRでの山根さんの紹介>

(1917年鳥取県の農家で生まれ、鳥取赤十字高等看護学校を卒業。看護師をしていた43歳の時、ネパールへ医療視察団に参加。後にネパールにて治療院を開業)

山根さんはネパールで皆に必要とされている方です。ネパールでは、多くの人たちが治療を受けることができない中で山根さんは無報酬で治療を続けておられます。山根さんも高齢になり、私たちの支援でネパールの人たちが自らの力で針灸治療を行っていただけるような仕組みを考えておられます。いろいろな支援の仕方があると思いますが、日本であればお金の支援が一番助かると思います。皆様にも針灸学校設立の費用の、ご協力をよろしくお願い致します。